

圓福寺報

謹賀新年

平成二十七年 正月

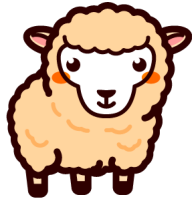
圓福寺報 第六十七号
 平成二十七年一月一日発行
 発行者 臨濟宗妙心寺派 圓福寺
 千葉市稲毛区穴川町三七五 TEL (二五二) 九一八一
<http://www.chiba-enpukuji.com>
 E-mail: oshou@chiba-enpukuji.com



結果自然成
 一華開五葉

臨濟宗建長寺派元管長
 寒松室宮田東珉老師(染筆
 達磨図、「一華開五葉、結果自然成」

目次	頁
年頭法話	
「生死一如」	
二順目第四二回	
「四国歩 遍路 旅」	
第十五回四国 遍路 案内	13
第二十三回圓福寺寺子屋	
「禅 童 会」	14
続 寺 半里 (四)	
町 探索	16
園生町 熊倉 浩	
六川花園幼稚園 園	
「子育 草取」	20
土曜会 写経会 茶禅会	21
平成二十七年年忌表	22
平成二十六年下半期日録抄	22
第三十九回花園会 大会	22
平成二十七年行事予定	23
花園会新年会 案内	24



戦前呼方

(羊)言

羊、高級、縮緬

縮毛、感出、高級、縮緬

頃、「一」言

同級生、家、羊見

羊、思出、言、小学校

存知

今年、未年、日本、羊飼育、本格的、始、明治八年(一八七五)千葉県、三里塚、牧場

生

よ

死

一

如

よ

中国

羊羹、子羊

一

寺、横綱

羊羹、扱方

菓子、禅

法要、折、長、羊羹、斜、供、禅寺、齋会、歴代住職

「羊」意味

一、牧場、羊、毛刈、最近、ヨ

後

羊、縁

記憶

家

動物

辺、専門家、任、羊羹、戻

よ

当時、遣唐使、四足

食文化、伝、見聞、記録、戒律、守

当然、日本、遣唐使、つ、言、子羊、帰、中国

「羊」使、一字目、羊、羊羹、「羹」字、上、「羔」

言、丸煮、子羊、意味、下、羊、用、「美」字、意味

中国

三、使、一字目、羊



。中国 子羊
 理 日本 四足 動物 食料
 疑似羊羹 葛 固 作 精進料
 理、 燒 遺唐
 使 作 色 形 思 出 工夫 次第
 洗練 羊羹 現在 和
 菓子 羊羹 言
 羊 非常 禪語 「羊頭 懸
 狗肉 売 見
 羊肉 売 安 狗肉(犬 肉) 見
 売 教 良 見 騙
 美 字 込 形 意味合
 羊

「善」 「義」 「美」 同
 漢字 成立
 最 羊羹羹
 供養 法事 折、 参 終
 上 挨拶 聞 中 「羊」 「養」
 「供養」 使 部分、 羊 字、
 上 部分、 羊 字、 「食」 「養」
 食、 「養」 字 意味、 羊
 羊 食、 意味 食、
 養 供養 合 字、 供、 養
 方 養 合 意味 養、 供、 養
 意味 供

。 仏様 対、 養
 生 人、 法事 決 一方的
 言
 禅 食事作法 特徴的 思
 、 食前 自分 飯 器
 七粒 食 終 飯 供 湯
 器 全部洗 湯
 食前 供 数粒 飯
 、 「生飯」()
 。 目前 食事 自分
 、 食物 恵 自分
 人 動物 布施、 分 与
 喜捨 行 表
 法事 膳
 供、 七粒
 飯 生飯
 。 供





味香包香典
。代供典
昔、故意、金、

参時「香華燈火」
捧、法事時供
香、供養一。

香華燈火、捧
供養「養」、食
字入つ、思、供養
言つ、食物、

様代つ行
、私、皆一緒
、仏様、氣持込
。食事、仏様、法事後
最高、養分、

泊つ時、氣利旅館
。香、比、時、
。香、心地良、思、
。通夜、葬儀時、

煙思、字入つ、供養
、本来、格別、良香
。香、焼香、道理
。臭、羊

行、供致、焼香、形、香
通夜、葬式、抹香、粗悪
。思、つ、や、

香、用、意、格別、意味、香
。故人、思、良香、養
。最高、格別、意味、香
。用、意、格別、意味、香

語出、故人、参列、人、思
。学、参、教、人、自、行、思
。養、学、参、教、人、自、行、思

物限、供、花、燈火、供
。思、他、花、燈火、供
。養、限、供、花、燈火、供

人、对、手、向、香、悲、安
。对、手、向、香、悲、安
。人、对、手、向、香、悲、安

持込、言、客様、煙出、臭香
。持込、言、客様、煙出、臭香
。持込、言、客様、煙出、臭香

圓福寺、毎年秋、布薩
 會。授戒法要、日懺
 悔。布薩會、日懺
 戒、授戒、戒律、日懺
 証。授戒、戒名、授
 布薩會略式、正式
 授戒會數日、授戒會、通
 普通授戒共、「因縁戒」
 故人授戒
 新。授戒
 故人、戒律、新、生活、中
 戒律、再確認、故人代
 つ縁者行、因縁戒
 。因縁戒考、故人
 對、戒律通、仏教教
 說。説
 間對、經、生、生、人
 對死變、人間變
 對教、故人

對。經存在
 生死一如
 前、生考者
 故人對、考方
 禪宗教、分別
 言、言、分別
 惡、美醜、損得、遲速、鈍利、
 比較、判斷
 、生死分別含
 如「言つ、生死切離
 者亡つ、人對
 考、間違つ
 次、故人對、經
 讀、時間的考、地球
 生命誕生、三十八億
 年人類誕生、六百
 年つ言

長、長、時間、比
 現代人壽命八十年
 。生命誕生現在
 一年、時間置換
 、恐竜出現、十二月十
 三日換算、
 誕生、十二月三十一日午
 後十一時三十七分、
 二十世紀始、除夜鐘
 一秒前
 、私、人間、一生一秒足
 中一秒意識、生活
 思、一秒
 中、生、死、一秒
 大切、
 時間的、一秒違
 、「生死一如」言つ
 無理、私、體、生死
 分別、「生死一如」見
 よ。
 每年春秋、四国、遍路
 行、寒風、
 割、つ、行



前手入

恒例

帰つ

角質

待

閉

落

昨日

皮膚

生

皮膚

、皮膚

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

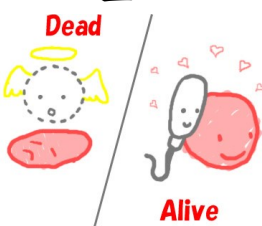
、

、

同数細胞生、私
恒常性持つ

「生死一如」科学的
「生

死共
「同時、



死真つ中
病氣避

後悔、焦
残

「生死一如」
日常

自死直面時、一
残、生

「生死一如」
心得、

最後、ツ
創業者

紹介、少長つ
講演一部

私十七歳時、毎朝鏡
見自分問

「今日人生最後日
私本當

自分死隣合
忘思

四国あるき遍路の旅

2巡目第14回

平成26年11月14日(金)～16日(日)

参加18名



八十八番大窪寺で結願の記念写真。三人が掲げているのは、大窪寺発行の結願証明

四国 遍路

結願 迎

台 櫻田 英治

七年前、平成二十年二月二十九日、初

内、一巡目 終、
二巡目 始 広報

出発 四国 遍路

、平成二十六年十一月十六日、満願 迎

時既 七十一歳
満願 区切 良 一番札所
単純 参加 決

無事帰宅 間 日常生活

参加 感

参加 感 遍路 関 予備知識 殆
無、参加経験者 夕食後 面白

初全 想定 多

最初 程度 宿

、参加 良 思 っ

同室者 相当 宿 酒 飲

参加 動機 多 少 関 心

方 見 避 相 手 見 極

、一巡目 途中

可能 解決 有効

何回 誘 日 程 調 整

最 忘 難 札 所 二 十 七 番

気持 踏 切

神 峯 寺 (最 寄 駅)

付



来栖溪谷に沿って、八十八番大窪寺を目指す。

近 下車、歩 始 程
雨 降 出、雨具 着
多 人 濡 駅 着 時
移動電車内 昼食、下
車 駅 距離約八
標高四百 | 山腹
神峯寺 二時間以上
、雨 中 所 川



大窪寺への女体山越え遍路道の登り。

。 っ 山道 登 行
、 角、参 濟 下
山、 宿 着
大 変 全 員 濡
衣 服 靴 乾、 部
屋 身 置 場、
| 落 | 使 過、
替 用 濡 人 ツ 内 着
。 出 来 経 験、以 後 雨 対 策
。 普 段 生 活、起 経 験
。 遍 路



女体山直下は、岩山を登っているようで、とても遍路道には思えない

毎日平均二十 程度歩
、靴 擦 豆 頻 繁 出 来
。 特 初 期 頃、幸 多 人 悩
参加者 中 看護 師 居
、歩 途 中 小 休 止
時、皆 適 切 治 療 行 っ
。 本 当 助

遍路中印象深

「接待」

今 各地 旅行

初 長年 伝統 感

細 省 記憶

心 温 記憶

。 残つ

遍路 御利益

春秋年二回、各三日間計六日
間 僅 日数

皆 大 迷惑

歩 思 方 大切

過 苦 思 方 大切

当座、次回

参加、次回

形 運動 決心

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

女体山越えの険しい遍路道も、最初はのどかなものです。



結果、会 開催日 合
毎月 生活 確立

運動 習慣、抵抗、効果

自覚 返 好循環 生 運動 線

四国遍路 大目標 蔭

思 健康 元氣

現在 方 明 参加当初

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

遍路 御利益 言

、何 申 よ

但、宗教心 疑問

終 当 っ

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

充実感

最後

遍路 企画

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

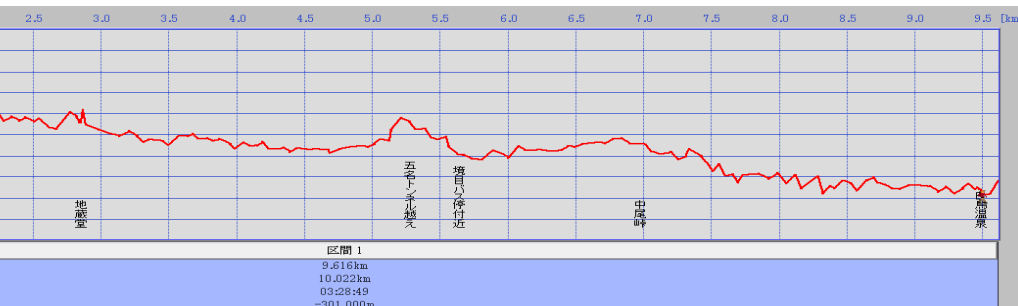
、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔

、再度後悔





八十五番八栗寺にて。

御同行支

台東区 佐藤 忠三

圓福寺様 何 縁
 遍路 加 頂 。
 車 平成十四年 一巡
 歩 好 私 夢 遍路道 歩
 頂 始 っ 。 喜 参加
 行 歩 速 迷惑 通 御同
 行 歩 迷 自信 っ
 。 体力 休 歩 続 、
 時 寺 一 番 乗 、 十年前

痛 左膝 少 悪
 多 最後尾 歩

三角寺 下 大 |

励 受、帰 っ 充分回復

。 不安 適中、屋島寺

下 っ 所、一 緒 歩 通 自

信 結 願 大窪寺

国一周、八十八ヶ寺回 終 四

出来 温 見守 っ 山 桐 下

っ 御同行 御蔭 一 面 識

度喜寿 皆 様 一 期 一 会、丁

利益 廣 渡 主人 石 田

御子息 心配 感謝 。

残 っ 有 難 後、高野山 御礼参 願

このグラフは、実際の歩いた記録から起こした、八十八番大窪寺への女体山越え遍路道の距離と標高をあらわしています。



一番靈山寺でお礼参り。



遍路、距離一、一六
 。、半分以上歩
 遍路「呼、私一行「歩
 寺向途中「許、大窪「歩
 交流「つ、歩踏
 破。つ、歩踏
 最後、写真集
 毎回毎回
 覧。つ、歩踏

「おへんろ交流サロン」で発行してもらった、「四国八十八ヶ所遍路大使任命書」

WALKERS OF THE SHIKOKU 88 TEMPLES

四国八十八ヶ所遍路大使任命書

Shikoku 88 Temples Pilgrimage
Henro Ambassador

(第 1015 号)

千葉県 宮田 宗格 殿

貴方は四国八十八ヶ所歩き遍路約 1,200km を完歩され、
四国の自然、文化、人との触れ合いを体験されたので、
これを証すると共に、四国遍路文化を多くの人に広める
遍路大使に任命致します。

This is to certify that you have successfully completed the 1200km of Shikoku
88 Temples Pilgrimage on foot and that you are named as a Henro
Ambassador. We wish that the interaction with the people, the culture and
the nature of Shikoku enriches your life and that you will spread the Henro
culture worldwide.

平成 26 年 11 月 15 日

Date. / /

NPO 法人ループ 88 四国

理事長 亀岡 孝平

Non Profit Organization LOOP 88 Shikoku
Director General Kōhei Kameoka

NPO 法人遍路とおもてなしのネットワーク

理事長 木村 大三郎

NPO Network for Shikoku Henro Pilgrimage and Hospitality
Trustee Daizaburo Kimura

国際ロータリー 第2670 地区
2014-2015 年度ガバナー

佐々木 善敬
The International Rotary Foundation, district no.2670
Governor of 2014-2015
Zenkyo Sasaki

さぬき市前山おへんろ交流サロン
代表 大山 茂樹
Mazyma Henro Cultural Exchange Salon, Sanuki City
Representative Shigeaki Oyama



紅葉真っ盛りの大窪寺。

第15回

参加者募集

2巡目

四国あるき遍路の旅

約20名

二巡目第十五回の参加者を募集いたします。
十五回目は、お礼参りとして、高野山と京都大本山妙心寺をお参りします。
今年の十一月からは、三巡目をスタートする予定です。
時間ができたらとお考えの方は、そろそろご準備ください。

【日程】二月二十日(金)
〜二十二日(日)

【旅程】

【第1日】新幹線で新大阪へ。
紀伊細川駅から丁石道を歩いて高野山へ。宿坊「一乗院」泊。歩く距離は約14 km。

【第2日】JR長尾駅から東高野街道を歩いて、八幡圓福寺専門道場参拝後、京都泊。夕食は、京季節料理「凜月」にて。歩く距離は約8 km。

【第3日】ホテルから妙心寺まで歩いて、妙心寺にて団参法要参列。昼食は、花ごころにて。歩く距離は約5 km。

【参加費】 六万円前後

【申込】 お電話・ファックス・メールなどで、お寺までお申込下さい。

第23回 圓福寺寺子屋



茶道体験

禅童会

坐禅

スイカ割り

うどん作り



平成26年7月26日(土)~27日(日)

ぜんでら く ね すわ
禅寺で、「食う・寝る・坐って」なにを感じたか？

「楽・辛・驚・悔」

小中台小六年 小沼 隆士



ぼくが禅童会が一番楽しかったことは、「うどん作りです。それは、班の友達と一緒に協力して作ったからです。それに、班で作ったうどんは、いつも家でたべるうどんより、格別においしかったからです。

次に、ぼくが禅童会で辛かったことは、「坐禅」です。それは、いつもとは慣れない姿勢ですぐに足がしびれてしまい、痛かったからです。しかし、坐禅は、お師匠さんのためにやるものではなく自分を振り返りそれを明日につなげるためにやっていることがわかりました。家でもたまに、やってみたいと思います。

今度は、ぼくが禅童会で驚いたことは、「食事作法」です。それは、いつもは家族の話しながらたべたりするけど、しゃべることはなく、その場で皿を洗うからです。最後に、くやしかったことは、「ス

イカ割り」のとき切ったスイカをどちらの方が多くたべることができるといいう競走を空汰君とやっていたけどぼくが十五個で空汰君が十八個と負けてしまったからです。

ぼくは、禅童会を通して、礼儀というものを学びました。今回学んだことをだんの生活に生かしていきたいと思いました。また機会があればきたいです。



「自分のため」

小中台小五年 西 穂香



私は、三回目の禅童会に来ました。去年と比べて今年は十三人でそのうち、女子は三人しかいませんでした。ですが、一人の六年生は前に私と同じ学校にいて、もう一人の五年生と一緒に来た子だったので安心しました。

最初のご飯の時、おしろうさんは、

「音をたてたり、しゃべってはいけない。」
 と言いました。他の事に目をつけず感謝しながら食べなさい、という事なんだと思いました。
 二日間で一番思い出に残ったのは、三人でうどんを作ったり、遊んだりしたことです。スイカ割りでは、去年はやれなかったのでも楽しかったです。三人で遊具でも遊びました。映画は「ターボ」でした。最初は笑えるなと思ったけれど最後はすごいと思いました。お風呂は一番に入りました。二日目で作ったうどんは残さずに食べられました。去年よりも上手く出来ました。それは、三人で力を合わせて楽し



く作られたからだと
 思いま
 す。食ベ
 ていたら
 最後の方
 で大人の
 人達が
 使ってい
 たあみのおたまを貸りたので全部取って食べられました。
 この禅童会で、おしょうさんが注意したのは全部私達のためだと分かりました。たくさんの方が学べたので、来年も来たいです。



「禅童会で
 けいけんしたこと」

千草台小四年 水谷 天



ぼくは、二
 回目の禅童会
 です。
 ひさしぶりに圓福寺に来て気づいたこと、「前来た時より何だかわわっているなー何でだろう」と気づきました。

それは、ぼくの背の高さが高くなって、自分の目線が高くなったからだと思います。
 何で自分の心もひとつ上に変ろうと思って、ぼくは、坐禅の時にがんばって静かに音をたてないように、動かないように気をつけて座って坐禅をしました。

ぼく坐禅をした後毎回、毎回足がいたいと思いました。
 ぼくは、それが終わってからそれは、心がまたひとつ上上がったからだと思います。
 ぼくは、心がまたひとつ上上がったうれしかったです。



葭川沿つ 動物公園大池
 住宅街 坂 一 駅手前 東 入
 道 横切 京葉道路 右見 左 森
 入 萩台 集落 十五 角 坂道 両側
 登 程 花崗岩 角柱 崩 風化
 藪 中 程 十五 角 崩 風化
 房総 千葉県(房総半島) 山無
 級 連山 山 田圃 川 町 全部
 地 県 全国一 低海拔県 平均海拔
 目 続 歴史 今日 村 気掛 緑 東
 森 地域 因 政令 指定 都市 足
 向 市街部 最多 緑地 占 割
 合 千葉市 最多 緑地 占 割

穴川風土記

「半里」

町 探索

園生町 熊倉 浩

連載

その4



萩台集落入口の旧陸軍用地の標柱

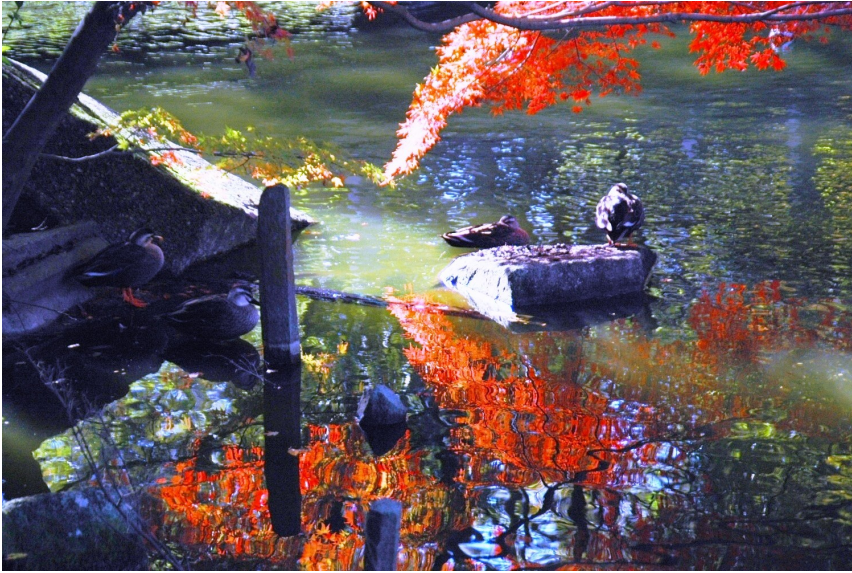
住宅街 坂 一 駅手前 東 入
 道 横切 京葉道路 右見 左 森
 入 萩台 集落 十五 角 坂道 両側
 登 程 花崗岩 角柱 崩 風化
 藪 中 程 十五 角 崩 風化
 房総 千葉県(房総半島) 山無
 級 連山 山 田圃 川 町 全部
 地 県 全国一 低海拔県 平均海拔
 目 続 歴史 今日 村 気掛 緑 東
 森 地域 因 政令 指定 都市 足
 向 市街部 最多 緑地 占 割
 合 千葉市 最多 緑地 占 割

入道 千葉 四街道同様、典型的 軍隊
 町 発展 近世 一寒村
 町 進、長 間低迷
 町 千葉市 発展 明治末 官立千
 葉医学専門学校(千葉大学医学部 前
 身) 鉄道旅団・鉄道連隊 転
 営 来 大 進 県庁所
 在地 全国唯一「町」 県庁所
 千葉市 何 大正十年
 古 地図、集落 中 記
 寺 萩台会館 中 仏様 祀
 集会所 前 行
 集 村人 行
 祀 知 仏
 様 返 実 薬師 阿弥 陀堂
 堂 阿弥 陀堂 周囲 確 佇
 陀堂 周囲 確 佇



十善講 阿弥陀堂十七番札所

動物公園内、大池の紅葉



寺。
 石仏 記念碑 忠霊塔
 。「十善講」巡礼 阿
 弥陀堂十七番札所
 薄暗 深 森 中 入 白幡神社
 。葭川中流域右岸、標高二十七
 台地上 。神社 裏 断崖
 つ 台地 つ 切 取
 、平地 つ 高
 練習場 。高
 ツ

遠 眺 分
 切 取 台地全体、縄文時代
 早期 弥生・古墳・奈良平安時代 続
 大遺跡 つ 消滅
 。踏形遺跡 。各時代 住居跡
 多数、夥 出土品 古墳(円墳・方
 墳) 検出 。特 弥生時代 多
 千葉 縄文時代 遺跡
 多、弥生 遺跡 少 言
 学 進歩 発見 始 考古
 つ 都川 続 弥生遺跡 見
 葭川流域 集中 発見
 神社 抜 左 巨木
 石仏 祀
 見 田舎 原風景
 | 車庫 坂 下 正面 動
 物公園 | 券 見 門
 入。動物園 行 右 大池
 降。動物公園 造成 つ 出来
 人工池 思っ 昔
 池。灌漑用 溜池
 。動物園 喧騒 此処 静寂
 。夏、池畔 緑陰 快適
 抜群。近所 住 老夫婦 弁
 当 広 太っ 鯉
 人影 感 押 寄 来。水禽

群、水面 漂。探 見
 、行 瑠璃色 宝石
 野鳥 是非見 思っ
 毎日通
 特 紅葉 水面
 映 逆光 紅葉 絶景。小規模
 、意外 知 穴場、光線
 周圍 大木 繁っ



動物公園内、大池の紅葉

園生池跡の公園

六方調整池のダム



戦後急速
都市化進
六方町
狭深谷
水悪
大雨
水見舞
。道路街
舗装
降っ水大
地吸水
低流。

具合 晴 昼前後
較的遅 紅葉 確 出 。 比
。 動物公園全体、餅ヶ
崎遺跡 旧石器時代 中世
大集落跡 公園造成前
発掘調査
葭川 源流 六方調整池
動物公園 葭川 遡、云つ
岸沿つ、遊歩道
市内 珍
「六方調整池多目的施
設」 北清掃工場 下
「子和清水調整多目的施設」 同
規模 数百倍

四十年
前、大被害
二回発生
記憶。
降調整池 時
空 公園 中
自由 出入
一旦雨 続
街 一杯
集 水位 痕跡 此処 来
、水 残 雨 上 壁
溜 葭川 放流 仕組
調整池 周囲 散策 一周
以外 人影 稀 朝夕 散歩 一周
満開 桜 見事、意外 知 調整池 彩
見 恰好 細 苗、調整池 覆
親指 咲 樹 成長
葭川 源流 四街道方向 市街 地下 奥
暗渠 流 来 先
遡上 難



水が引いた調整池の公園

旧殿台村 台 古代遺跡群
源村(現源町) 集落 抜
殿台村(現殿台町) 向 何
古村落 途中源小学校
前 足止 校門 校舎 降
坂 桜並木、
代的、明治 小学校 彷彿
霧困気。集落 入、寺 動
物公園 東側 野仏、見
家並 続、辻 急。 古
殿台 台地 殿台 急。 見
殿台 台地 近辺 遺跡 多
新市街 一望 集落 中
八幡神社 朱 両部鳥居 重層
的立並 氣 神社
塚(貝 遺跡(貝
立 上。
周囲 累
縄文 土器
片貝殻 散
遺跡 図
。 遺跡 台地一
。 室町時代
城郭跡 土墨
見 土墨



殿台村の八幡神社

みつわ台駅前の「大塚」



案内 後近世 分 発
 集落 思。 寺。 「十善
 近 無住 満蔵院十五番札所
 講」巡礼、子宝、豊穰大
 境内、二体祀つ 信者多 村内
 参拝者 来道戻つ 北上
 通 大塚見 古墳時代中期 方
 墳 詳細分 発掘調査
 塚。少数 異説。 古大
 墳 中世 方形塚 遺跡群 古墳 間違
 周辺 多 古墳 車内 手届 近
 此処 殿山 来 廿五里南貝塚
 廿五里城跡

(中世)、隣 廿五里北貝塚
 寄 寺山貝塚(県指定史跡) 行。 東
 中学校脇 貝層 直径一三
 っ 範囲 分布、環状 貝塚
 。 中心部 保存
 超 覆土 見 彫
 貝 露出 周辺 夥
 。 縄文中・後期 土
 器 土偶、 多
 種 鹿・鯨 骨 見 貝 猪 っ
 鹿 東端貝層 上
 、 鹿島神社 鎮座
 。 社殿 周辺
 白 貝 千葉 珍
 拝殿 正面 切妻
 っ 戸張作 対照的
 新市街 京葉道 路
 古 集落 戸張作 遺跡
 戸張作 橋 渡 多
 戸張作 遺跡 高速道



宅地開発 消滅、住宅街 一角
 二基 円墳 保存
 来 古代遺跡 偏つ
 遺跡 続。 偏つ
 (次号)

(10月の「園だより」から)
子育ての草取り

夏休み明けのQ園隊で、さつま
 いも畑の草取りをしていただきま
 した。あいにく、私は出席できず
 に、申し訳ありませんでした。Q
 園隊員のみなさん、本当にあり
 がとうございました。そして、お
 疲れ様でした。

幼稚園は運動会一色ですが、す
 でに私の心配は「秋たんけん」の
 お芋ほりです。お手伝いいただ
 いたみなさんはお気づきのことと
 思います。今年のサツマイモの
 出来はあまり期待で
 きないようです。

原因の一つは、言
 うまでもなく、夏の
 日照りと雨不足と言
 いたいところす
 が、それでもないよ
 うです。では何かと
 いうと、Q園隊の計
 画が甘く、手入れに
 行く回数が少なかつ



たことだと思われれます。計画が甘
 くて、申し訳ありません。そのた
 め、雑草ばかりが茂ってしまい、
 さつまいもは十分に育つことがで
 きなかったようです。それは、草
 取りをしたところとしないところ
 の生育の差を見れば明らかです。
 本当に、畑の野菜たちは正直者で
 す。

さて、子どもたちをイモ兄ちゃ
 んやイモ姉ちゃんに例えるのは申
 し訳ないのですが、サツマイモを
 育てるのと子育ても通じるところ
 があるなあと、畑にまばらなサツ
 マイモたちを見て思いました。

あの日照りや雨不足でも、草取
 りをしたところはいつもの年のよ
 うに葉を茂らせているのです。
 きつと、土の中には太ったおイモ
 が隠れているはず。草取りさ
 えしていれば、サツマイモたちは
 立派なおイモを実らせるたくまし
 さを持っていきます。実は、子ども
 たちもそれぞれが成長していくた
 くましさを持っています。運動会
 への取り組みを見ていけば、手に



取るようにわか
 ります。飽きる
 とか集中力をな
 くすとか、楽し
 さを忘れると
 か、成長を阻害
 するものを取り除いてやれば、パ
 レードでもかけっこでも、日に日
 に成長を見せます。では、いつも
 ちやほやおだててやればいかと
 いうと、ダメよーダメダメ！それ
 では水をやりすぎたホクホクしな
 いサツマイモや甘くないトマトに
 なってしまいます。たまには、夏
 の日照りや雨不足のような、くや
 しさやつらさ、悲しさもたくまし
 く育つための栄養
 になるはず。今年

今年のネイ
 チャーランドのサ
 ツマイモは数少な
 いかもしれません
 が、たくましく
 育った味わい深い
 ものになると思い
 ます。



土曜会

この集まりは、圓福寺にご縁のある人が、各種体験などをしながら懇親・談笑する自由空間です。たくさんの方の縁が広がります。

【期日】

- 一月十八日(日) 花園会新年会
- 二月十四日 仏教シアター
- 三月(未定) 法話会
- 四月十八日 歩禅会
- 五月二十三日 市原ボランテラ
- 六月二十日 歩禅会
- 七月二十五日 歩禅会
- 八月二十二日 禅童会お手伝い
地蔵盆お手伝い

【会費】

- テーマイベントの後、懇親会
- 花園会員 男性 二千元 女性 千円
- 花園会員外 男性 三千円 女性 千円

【申込】

詳細は、行事ごとにご案内いたしますので、奮ってご参加ください。

写経会

般若心経を写経いたします。大きな字でお手本が印刷された、とても書きやすい写経用紙を使用しています。お道具の準備から毛筆の基礎なども親切にご指導いたします。

【前期期日】

- 二月一日 六月二十八日
- 三月一日 八月二日
- 四月五日 九月六日
- 五月十日 十月四日
- 六月七日 十一月一日

【後期期日】

【時間】

午前十時～十二時

【会費】

一期五回で、花園会員三千円
会員外 五千円

【講師】

斉藤 加代子先生・住職

【用意するもの】

小筆、硯、墨、半紙

【定員】

二十名

【申込】

お寺までご連絡ください。



茶禅会

日本の茶道は深く臨済宗の教えを随所に体現しております。「わかりやすい」をモットーに、基本を大切にしながら茶禅会を目指します。ウン十の手習いでも構いません、お寺で茶道に親しんでくださる皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】

毎月第二・第四火曜日 午前十時～

【会費】

月二千元

【講師】

圓福寺寺庭 宮田 宗尚

【服装】

白い靴下(それ以外は自由。)

【用意するもの】

裏千家用の扇子・帛紗・懐紙
(茶禅会で購入することもできます。)

【定員】

五～六名

【申込】

お寺までご連絡ください。
ご不明な点など、何なりとお寺までお問合せください。



平成27年年回表

法要 会場
使用 本堂
椅子席、法要後、安心上方
、法要後、膳用意
、気軽相談

百回忌	五十回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌	回忌
大正五年	昭和四十一年	昭和五十八年	昭和六十四年 平成元年	平成五年	平成十一年	平成十五年	平成二十一年	平成二十五年	平成二十六年	亡くなった年

平成二十六年下半期 寺和尚 日録抄

7月	17日～18日	幼稚園、お泊り保育	11月	1日	幼稚園、入園手続き
	24日	スマートフォン「写経講座」		7日	月例役員会
	26日～27日	第二十三回「禅重会」		8日	佐倉報恩寺、結婚式
8月	1日	月例役員会		9日	写経会
	1日～18日	耕雲寺石垣工事		13日	スマートフォン「写経講座」
	3日	写経会		14日～16日	二巡目第十四回四国あるき遍路の旅
	9日～16日	8月盆棚経		22日	市原別院耕雲寺収穫祭
	14日	佐倉報恩寺施餓鬼会		26日～27日	佐倉円応寺、百五十年遠諱
	15日	佐倉宝樹院施餓鬼会	12月	6日・7日	幼稚園、おさらい会
	16日	佐倉円応寺施餓鬼会		9日	幼稚園、成道会
	17日	四街道清久寺施餓鬼会		10日～11日	幼稚園、もちつき
	18日	取手長禅寺施餓鬼会、法話		12日	月例役員会
	21日	スマートフォン「写経講座」		20日	土曜会、歳末ボランティア大掃除
	22日	スマートフォン「写経講座」		25日	スマートフォン「写経講座」
	28日	スマートフォン「写経講座」		31日	年越しまいり
9月	4日～5日	博多聖福寺、米西禅師八百年遠諱			
	7日	写経会			
	11日	スマートフォン「写経講座」			
	12日	月例役員会			
	25日	スマートフォン「写経講座」			
	26日～29日	岩手靈桃寺、晋山式			
	5日	写経会			
10月	6日	月例役員会			
	8日	小見川樹林寺、結婚式			
	9日	スマートフォン「写経講座」			
	11日	幼稚園運動会			
	14日	幼稚園、遠磨忌			
	15日	根岸円光寺、先住職一周忌			
	17日	稲毛区民まつり			
	19日	磐田永安寺、齋会			
	20日～21日	スマートフォン「写経講座」			
	23日	涅槃精舎毎歳法要・布薩会			
	26日	土曜会、涅槃寄席 瀧川鯉昇師匠			
	28日	佐倉円応寺、遠諱衆評			
	31日	第三十八回花園会ゴルフ大会			

第39回花園会ゴルフ大会

10月31日 於：加茂ゴルフ倶楽部

久岡本報頭 優勝

第三十九回大会、十月三十一日、加茂倶楽部開催、参加十四名大会、久岡参加、久岡本報頭、腰痛、実力通、成績表通、見事優勝、参加費罰金中、育英会、募金致。

	グロス	ハンディ	ネット	
優勝	岡本 報頭	101	28.8	72.2
準優勝	松丸 正憲	87	12	75
3位	小山 稔	98	22.8	75.2
4位	大村 政博	90	14.4	75.6
5位	宮田 宗格	97	19.2	77.8

平成二十七年
年間行事予定

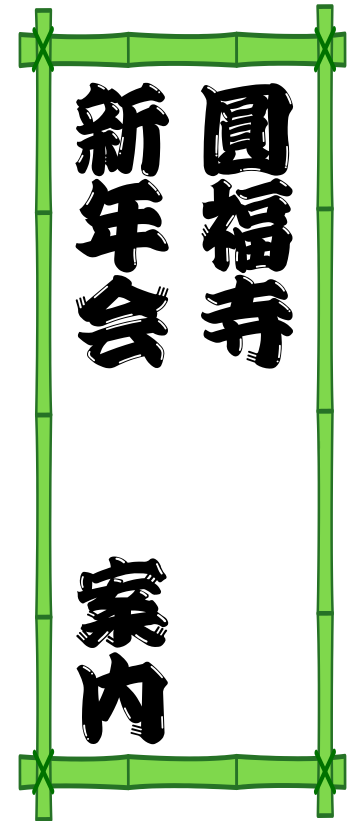
5月	4月	3月		2月		1月
27日	8日	27日 ～ 29日	18日 ～ 24日	15日	20日 ～ 22日	18日
第四十回 花園会 大会	降誕会(花)	冬 寺子屋 和尚 滑	春彼岸	彼岸会法要	二巡目 第十五回 四国 遍路 旅	新年修正会
		in 苗場			十三ページにご案内があります。	仏教興隆・国家安泰・五穀豊穣・檀信徒各家の繁栄などを祈禱する法要をしています。この修正会で祈禱した「般若札」は、寺報・カレンダーなどと一緒に、みなさまにお届けいたします。
					お釈迦様のお亡くなりになった日。涅槃図の掛け軸を掛けて法要をします。	二十四ページのご案内をご覧ください。

10月	8月	7月	
14日	22日	11日 ～ 16日	4日
第四十一回 花園会 大会	地藏盆	七月盆 棚経	初盆 新入檀信徒 施餓鬼会
「禅宗初祖「達磨大師」の命日。」	子どもたちの楽しいお盆の行事です。夜店や野点・ゲーム大会などで盛り上がる夜祭りです。併せて、地藏盆の法要で水子・ペット・人形供養も行います。	七月盆のお宅に棚経にお伺い致します。	この日は、初盆のほとけさまと、圓福寺と新しくご縁のできたほとけさまの施餓鬼会をいたします。あらためてご案内を差し上げます。
		一泊二日の子どもたちの坐禅会です。坐禅だけでなく、楽しいゲームやいろいろな体験もできます。たくさんさんの参加を待っています。	
		八月盆のお宅に棚経にお伺い致します。	



釈迦苦行像【圓福寺蔵】

12月	11月	10月
31日	7日	24日
19日	13日 ～ 15日	24日
年越	三巡目 第一回 四国 遍路 旅	涅槃精舎毎歳法要
歳末 花園会忘年会	市原別院収穫祭	永代供養の方々の法要と、生前戒名の授戒会。
あまさげ・般若湯・年越しそば・福だるま・お守り・新春祈禱など、たくさんお参り下さい。	成道会	
お釈迦様がお悟りを開かれた日です。		



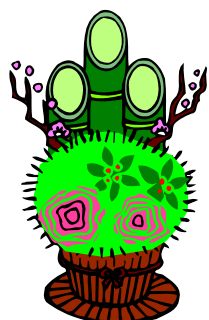
一 圓福寺では、毎年、和やかな楽しい新年会をしています。たくさんのお越しをお待ちしております。

圓福寺 縁
、千葉 地域柄、全国各
地 出身 方
。北 北海道、南 九州沖縄
。 決 文句 通
。 石川啄木 訛
上野駅 聞 行
圓福寺 新年会 来 、全国
。 国言葉 聞
。 出 下 氣軽 寺 新年



- 定**
- 一、彼岸とお盆にしかお寺に来ない人。
 - 一、お寺はかたくるしい所だと思っている人。
 - 一、仏教や禅に興味のある人。
 - 一、お酒の好きな人。
 - 一、おいしいものが好きな人。
 - 一、圓福寺のお守りが欲しい人。
 - 一、当日時間のある人。
 - 一、今年一年の愚事を願う人。
 - 一、一回出席してみても楽しかった人。
- 右のうち、一つでも該当する人は参加することができます。
圓福寺花園会

平成27年
西暦2015年
仏暦2558年



圓福寺住職 宮田宗格
圓福寺花園会
河西達雄
福田和夫
平山 実
塩月高泰
菅野光夫
稲田陽英
高橋敏勝

日時 一月十八日(日)
午前十一時 新春 祈祷
正午 新年懇親会
会費 三千円
(祈禱料、守、膳飲
物代 含)
申込 電話 アツ 連
絡下 寺